

こんにちは!!

市長です

Vol.55

「中体連」

おとしの3月7日、県内初の新型コロナウイルス感染者が確認されました。4月16日には全国に緊急事態宣言が発令され、私たちの日常生活が一変しました。現在の中学3年生は、入学後すぐに臨時休校となり、学校が再開されても、分散



▶卓球大会での激励のあいさつ

での登校、部活動や体育祭などの学校行事の中止など、想像していたのとは全く異なる学校生活になってしまいました。

しかし、対外試合の禁止などコロナ禍で多くの制約があっても、子どもたちはマスクをし、真剣に部活動に取り組んできました。

今年は、3年ぶりに県大会につながる渋川北群馬中体連春季大会が行われました。私も5月1日に、いくつかの会場を回りましたが、どの会場でも、子どもたちは皆、はつらつとうれしそうに、そして真剣に競技に集中していました。

思い通りにならなかったこれまで目を向けるのではなく、今やっと仲間とともにプレーできることを喜ぶ姿を見て、私もうれしくなりました。

「寒さにふるえた者ほど太陽を暖かく感じる。人生の悩みをくぐった者ほど、生命の尊さを知る」という米国の詩人ウォルト・ホイットマンの言葉のとおり、中学3年生の皆さんが、優しく、強い人になってくれると信じています。